

「北海道がん対策基金」設立趣意書

～がんに負けない社会の実現を目指して～

「がん」は、生涯のうちに2人に1人が罹り、平成25年には全国では約36万人、全道では約1万8千人を超える方が尊い命を失っています。

本道では、昭和52年からがんが死因の第1位を占め、今後も高齢化により増加が見込まれるなど、道民の生命や健康への脅威であり、がんの克服は多くの道民の願いでもあります。

北海道では、平成24年に北海道がん対策推進条例を制定、翌年には第二期北海道がん対策推進計画を策定して、行政、保健医療福祉関係者、教育関係者、事業者及び道民の皆様が役割を分担しながら「がんになっても安心して暮らせる社会づくり」を目標に、どこに住んでいてもがん医療が受けられる体制整備やがん検診啓発イベントの開催などの取組を進めています。

私たちは、こうした取組とともに、患者の視点に立った不安の解消のための相談支援、長期間療養を続けている小児がんの子供への学習支援のほか、がんに関する正しい知識の普及啓発などにきめ細やかに取り組むことを目的に、全ての道民が一体となってがん患者やその家族の方々を社会全体で支える仕組みとして、この度、道内企業をはじめ各種団体や道民の皆様などからの募金や寄付を財源とした基金を設立することといたしました。

今後、本基金をもとに、皆様とともに「がんに負けない社会」の実現を目指して様々な取組を進めてまいりますので、継続的なご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年2月9日

設立発起人 代表	北海道	知事	高橋 はるみ
	公益財団法人北海道対がん協会	会長	長瀬 清
	一般社団法人北海道医師会	会長	長瀬 清
	公益財団法人北海道健康づくり財団	理事長	長瀬 清
	独立行政法人国立病院機構 北海道がんセンター	院長	近藤 啓史
	アフラック (アメリカンファミリー生命保険会社)	札幌総合支社長	生田 直孝
	株式会社スミフル	北海道事務所長	米山 佳孝
	東京海上日動火災保険株式会社	北海道業務支援部長	杉浦 基紀
	株式会社ほくやく・竹山ホールディングス	代表取締役社長	眞鍋 雅昭
	北海道麒麟ビバレッジ株式会社	代表取締役社長	後藤 晃
	株式会社モロオ	代表取締役社長	師尾 仁
	株式会社ムトウ	代表取締役	田尾 延幸
	あけぼの会	北海道支部長	関川 正美
	特定非営利活動法人がんサポーターサポート北海道	理事長	大島 寿美子
	特定非営利活動法人市民と共に創るホスピスケアの会	代表	松本 克弘

(順不同、敬称略)